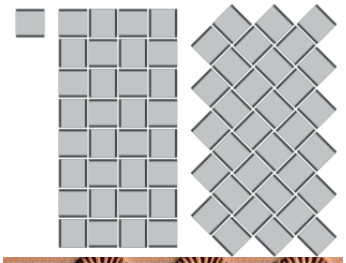
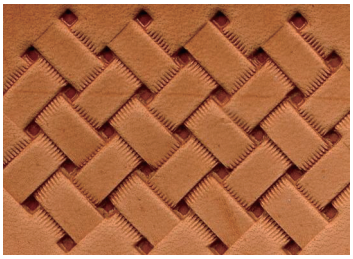
＜バリーキング刻印８＞

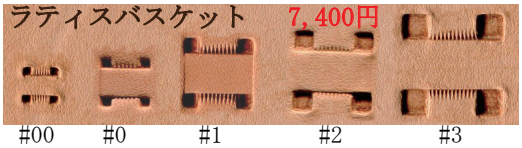
向き固定タイプ　その２

ダイヤモンドは対角線を揃えて打ちましたが、こちらも刻印の向きを敢えて斜めにして対角線を基準に打ちます。辺を基準に打つと、１回ごとに向きを変える必要があり、打ち間違いを起こす確率が高まります。
互い違いに編み込まれたような模様になります。

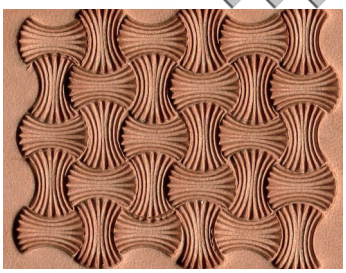




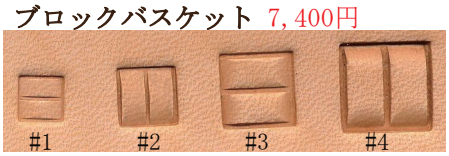
ラティスバスケット　7, 400円



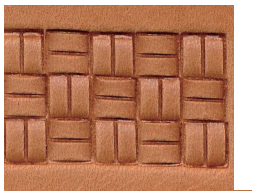
#00　#0　#1　#2　#3



ブロックバスケット　7, 400円

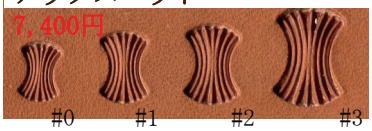


#1　#2　#3　#4



アックスヘッド

7, 400円



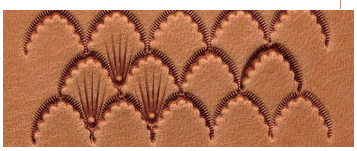
#0　#1　#2　#3

積み上げタイプ

向き固定と似ていますが、スペースを埋めるというよりスペースを活かして積み木を規則正しく積んでいくようなイメージの刻印です。また、そのスペースを埋めるための専用刻印（フィラー）もあります。

シーシェル　5, 600 円

#0　#1　#2



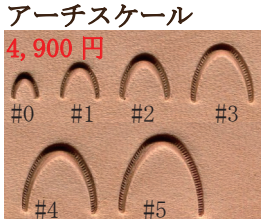
クレッセントシェル

7, 400円

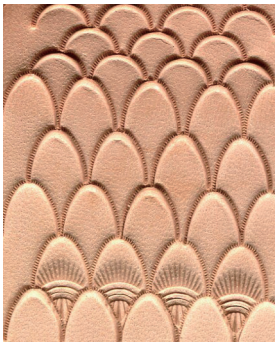
#1　#2　#3

アーチスケール

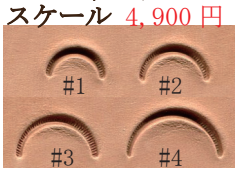
4, 900 円



#0　#1　#2　#3　#4　#5



ハーフサークル
スケール　4, 900 円



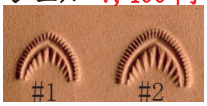
#1　#2　#3　#4

シェルボーダー

7, 400 円

#1　#2

ポイント
クレッセント
シェル　7, 400 円



#1　#2

シーシェル
フィラー
5, 600 円

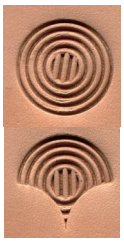
#1　#2

アーチシェル
フィラー　6, 300 円

#1　#2　#3

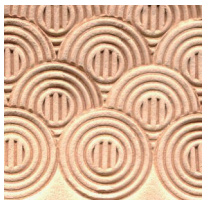
6 ポイントボーダー
6, 300 円

#1　#2

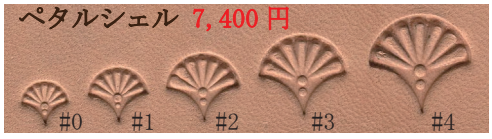


アウトライン
サークル
8, 900 円

アウトライン
シェル
8, 900 円

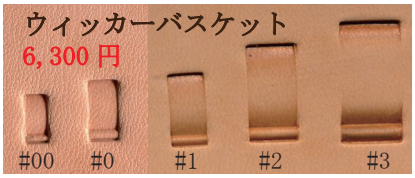


ペタルシェル　7, 400 円

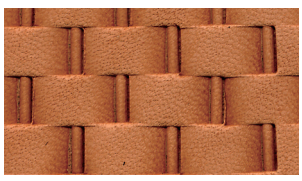


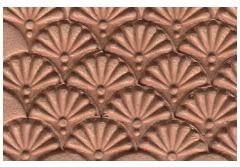
#0　#1　#2　#3　#4

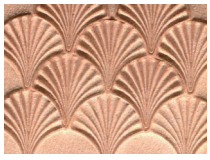
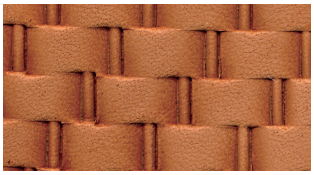
ウィッカーバスケット
6, 300 円



#00　#0　#1　#2　#3





#2

ペタルシェル
バースト
8, 900 円